

第4回中秋明月祭に協賛として出展参加しました。

2012年9月15日～16日 大阪難波宮跡地

日中国交回復40周年、東北震災復興支援

今年は、日中国交回復40周年という特別な年であることから、関西日中平和友好会では、関係する諸団体と一緒に実施することを計画し、やっと実現できたイベントでした。

最近の日中関係が、厳しさを増す中での開催であり、実行委員会（大阪華僑総会他）は開催前日まで激論した結果、大阪で民間団体が、民間交流を推進することを再確認し開催されたものです。



ステージ左の協賛企業・団体名



曾会長の挨拶



大阪成美高校の獅子舞

以下、見本会長からの言葉です。

中秋名月祭では、各位のご協力により当会の知名度が確実に向上したと考えます。沢山の友人がブースに立ち寄って頂き、その中で昔、理事であった方と数年ぶりに再会する事もできました。彼女は当会の躍進ぶりに驚嘆されていました(多くの友好会同様に衰退していると思っていたようです)。更に、中国人の方も含め入会質問が多くあり、そこでHPにて設立理念や背景・活動状況・規約等を再確認して頂く中で、皆様方の御入会を心待ちにしています。

今回、会員企業（株シンエイ・ジャパン、株松田商会）と共に、一般の方達の前で堂々とブースを出展し、各自が役割分担を行い、会の積極的なPR活動を行いました。更に、当会と関西障害者国際交流協会（田山理事長）との絆も強固となり、教訓を生かして様々な事業を協力して行う事を考えています。

また、開催自体が、日本と中国が「お互い必要な関係」、「平和共存が国民の意志である」事を示したと思います。当会にとって中秋名月祭への協賛参加は大きな資産となりました。お礼申し上げます。



会員(株松田商会)のブース



会員(株シンエイ・ジャパン)のブース



関西日中+関西障害者国際交流協会



“あまゆうず”と一緒に撮影



会場ブースに集まるご婦人



お疲れさん会風景

(2012.09.17 事務局)